

ボランティアをしたい人と
してもらいたい人をつなぐ

みんなのボランティア情報誌

月刊

ボランティア

2010年

7 No.143
月号

無料 ご自由にお持ち帰りください

N P O な 人

OB・OGコラム

NPO 法人札幌室内歌劇場理事 中津邦仁さん
泣いた! 笑った! ウガンダの人々と...

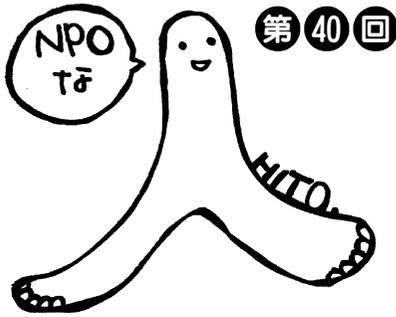


今月の表紙イラスト

札幌市手稲区在住の光井妙子さん
にご提供いただきました。

表紙のイラスト
募集中

北海道の NPO 法人認証数
1,591 法人
(2010年4月末現在)



.....

NPO 活動をしている人をどのくらいご存じですか？
どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。
北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPO な人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えてくださいました。

.....



著者 NPO 法人札幌室内歌劇場理事
中津 邦仁 (なかつ くにひと)

1957 年東京生まれ。演出家。大学時代からの演劇熱が高じ、フランス留学。帰国後はひょんなことからオペラの演出家に転身。各地のオペラ公演で演出を行い、1990 年、「札幌室内歌劇場」の前身「アナリーゼによるオペラ表現研究会」を設立。

オペラは総合芸術

初めて舞台の演出を考えたのは、中学生の頃でした。たまたま観たミュージカル映画を、学校の体育館で上演できないかと考え、プランを練ったのです。そのときから舞台芸術に惹かれ、大学の演劇研究会でとりこ虜になりました。以来、新劇、舞踏、能など色々経験し、最後に「オペラ」にたどり着きました。オペラには「総合芸術」であるという魅力があったからです。

総合芸術とはどういうことかということ、作品の中に演劇も歌もオーケストラも、絵画も造形芸術もコスチュームデザインもあるということです。外見的にはミュージカルだって同じように総合芸術です。しかし「総合芸術」という言葉のより本質的な意味は、創る側が多様な芸術的要素を考慮しなければいけないということです。演劇ならば、少なくとも演じる人と見る人さえいれば成り立ちます。しかし、オペラだとそれでは足りないのです。簡単に言えば、オペラは「一人ではできない」という、至極当たり前のことではあるのですが…。

一人ではできない。それは、作品ができあがってからも同じです。上演するその時に、観客、つまり他者が必要なのです。そのことに気づいた瞬間、私の思いは劇場から社会へと広がり始めました。どうして観客はオペラを見に来るのか？あるいは見に来ないのか？その人が生活している状況はどういうものなのか？作品を観てもらいたい私としては、そうしたことを考えずにいられません。そしてさらに、私たちの舞台はその人にどのような影響を与えたのか、つまり、自分たちのやっていることには意味があるのか、という重要な問題として返ってくるのです。そして、日常生活とは隔たった世界であるかのように思われている芸術が、実は世の中とは不可分の、むしろ社会がなければ成り立たないのだという本質にたどり着きます。「孤高」という芸術家のイメージは、もう昔のものになったと思います。もう一人ではできないどころか、一人ではいられないのです。



オペラ公演の様子

芸術家、街へ出る

近年、法人になる芸術団体（アート NPO）が増えてきました。NPO 法ができた当初は、誰が入会するか分からないとか、独自性が無くなったら困るなど芸術団体があえて法人になるメリットが見つけられない様子でした。しかし、社会の健全化や活性化の手段として芸術が取沙汰されるようになり、また芸術家の側も創造活動の延長として地域コミュニティに関わるようになったことで、急速に法人が増えてきたのです。市民や地域との関係の中に芸術の意味を見つけようという「コミュニティ・アート」や、より直接的な効果を求める「芸術療法」など、これまでは反社会的な美しささえ求めてきた芸術自体も、一人ではできないことの自覚と、自分たちの活動の意味を確かめようと、社会化してきているのだと思います。

私もまた、札幌室内歌劇場の事務所移転を通じて（芸術という大問題に比べればささやかなことですが）、芸術の社会化を実感することになりました。移転した場所は、廃校を改装した「あけほのアート＆コミュニティセンター」。その名の通り、芸術系の団体や活動にスペースを貸す施設です。団体には地域向けの催しを実施することが求められており、交代で展示会やパフォーマンスなどを行います。私たちはこれまで、その都度ホールを借りて広範囲で不特定な観客を対象にしてきたので、施設の方針に従って地域の身近にいる人たちに提供する作品を考えることに悩み、自分の発想の乏しさに愕然としてしまう程でした。「音楽が聞きたい」「オペラが観たい」ということならすぐに対応できますが、ここでは生活に根ざした要求に応えることが求められているからです。一人ではいられないし、一人でいないということも難しいものです。

実は、引っ越しの半月前に、新国立劇場でオペラを上演しました。それは、札幌で 20 年間育んできたオペラ作りが日本最高峰のオペラ劇場に通用するかという試練でもありました。幸い、たくさんの拍手を頂き、多くの評論家の焔上に載ることができたのですが、かえって地元札幌で作品を発表し続けることの意味を再考する強烈なきっかけともなりました。

現政権は不況の中でも、文化・芸術によるコミュニケーション教育に注力するようです。コミュニケーションは芸術の大切な要素、特に舞台芸術が得意とするものです。これから社会と芸術の蜜月が始まるのでしょうか？あるいは、対立しあうのでしょうか？先行きは分かりませんが、互により強く影響しあうのは確かでしょう。芸術がその本来の「力」を発揮したり、新しい芸術が生まれてくる予感がします。私は活動を続け、その時を迎えたいと思っています。

今、時代も社会も芸術も一つの方向に向かっていて、私にはそれに参加する機会が与えられているようです。総合芸術であるオペラを、新しいアイデアによって「社会との総合芸術」と言えるようなものになればと思っています。

ボランティア募集中

公演の受付まわりはいつも人手不足です。劇場に来たお客様に最初に接する大切な仕事で、ここの印象が舞台作品に影響します。お客様に丁寧に接して下さる方を求めています。また舞台公演は、チケットを完売しても、それで補えるのは経費のせいぜい 50 パーセント。世界中の多くの舞台芸術団体がそうであるように、常時寄付金を募集しています。

■■ NPO 法人札幌室内歌劇場 ■■■■

TEL : 011-211-0471 FAX : 011-211-0472

〒064-0811 札幌市中央区南 11 条西 9-4-1 あけほの A&C センター 14 号室

ホームページ <http://www.opera.or.jp>

(Eメールはホームページのお問い合わせフォームから送ってください)



ボラナビカフェに参加しませんか？

ボラナビカフェは誰でも参加できるおしゃべりの場です。老若男女が参加し、一つの輪になって順に話し、いろいろな思いや話題に触れていきます。今まで以上に多くの方に参加していただくため、2011年3月までは毎月5回程度開催します。

7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	⑩
11	12	13	14	15	16	◇17
18	19	20	21	22	⑳	▽24
25	26	27	28	29	30	▽31

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	⑬
15	16	17	◇18	19	20	▽21
22	㉓	24	25	26	27	▽28
29	30	31				

- ◎ 場所／ボラナビ事務所（札幌市中央区北5条西6丁目2札通ビル7階）参加費が300円かかります。月寒あんぱん本舗ほんま様からいただくお菓子を食べながら、みんなで話しましょう。
- ◇ 場所／cafe 亜麻人（あまんど）（札幌市北区麻生町6丁目高橋ビル2階）参加費無料。飲食物は出ませんが、250円でお飲み物を注文することは可能です。会場ビル裏手に有料駐車場（100円/時）あり。託児が必要な方も参加できます（保育士2人）託児無料。お子様のお名前、性別、生年月、障がいの有無をあわせてお知らせください。お子様のオムツや飲み物などはご用意ください。
- ▽ 場所／ボラナビ事務所（札幌市中央区北5条西6丁目2札通ビル7階）参加費無料。みんなで話しましょう。
- 場所／向日葵食堂（札幌市中央区北5条西6丁目2札通ビル6階）参加費無料。飲食物は出ませんが、コーヒー200円を注文することは可能です。

時間 / 10:00 ~ 11:30

申込締切 / 各開催日の一週間前。定員10人（最少催行人数4人）

お問合せ・お申込み / NPO 法人ボラナビ倶楽部 Eメール volunavi@npohokkaido.jp

TEL:011-242-2042 FAX:011-242-2043

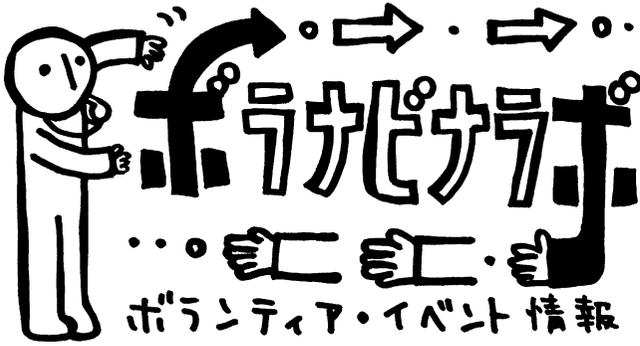
スケジュールやこれまでのカフェの様子は、ホームページにも掲載しています。（「ボラナビカフェ」で検索）

《カフェレポ》

5月のカフェには11人が参加し、介護、求職、ボランティアが話題になりました。「親の介護のために札幌に戻った。ヘルパーの資格を取り、福祉の世界で働くことになる」とは、これまでの自分からは想像できなかった、「私は要支援2でデイサービスに通っているが、各所で手品を披露するボランティアをしている。それが良いリハビリになっている」など、試練の時でも、助け合いで喜びを見出している参加者の言葉が印象に残りました。また、就職先を探している参加者からは、「求職の合間に、車イスで通学する小学生の支援をされていて、楽しい」「求職者による自助グループを作りたい」という意見ができました。ボランティアは自分のためか他者のためかや、日本ではどのような施策がとられるべきかについても様々な意見がでて、興味深い話し合いとなりました。（村上智恵子）



独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業



情報をお待ちしています

ホームページの入稿フォームをご利用ください。
 ●ボラナビ <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>
 ※インターネット環境が無い方は、FAXや郵便でお送りください。

締切は毎月25日。次回は7月25日締切で9月号掲載です。

掲載情報のご利用にあたり

- 情報の詳細は各団体にお問い合わせください。
- 活動で生じた問題につきましては、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険への加入を推奨します。
- 思いやりをもって活動しましょう。

7/26
~8/17

夏休み! 子どもたちと遊んでくれるボランティアさん大募集!

「どろんこクラブ」では、知的障がいのある子どもたちがのびのびと自由に遊べるように、余暇活動に同行できるボランティアを募集します。公園遊び・水遊び・レクリエーションなど、暑い夏にしかできない遊びをします。無邪気で元気な子どもたちのパワーに負けないくらい、一緒になって楽しめるような方にピッタリです。大変なこともあります。子どもたちの素直な笑顔を見たときに、疲れが吹き飛びますよ!



- 日時/7月26日(月)~8月17日(火)で土日を除く。9:10~15:40
- 場所/集合と解散は、子どもサポートどろんこクラブ(札幌市北区北16条西4丁目2-2)
- 交通機関/地下鉄南北線「北18条駅」<2番出口>より南に向かって徒歩5分
- その他/お弁当と飲み物、クラブから現地までの移動費はクラブで用意します。8月5・6・7日は日高青少年自然の家へ2泊3日のキャンプに行きます。この時は土曜も活動します。
- お問合せ/NPO 法人子どもサポートどろんこクラブ <担当:早坂>
Eメール doronko_club@ivy.ocn.ne.jp TEL:011-737-3352 FAX:011-398-8699
ホームページ <http://www.geocities.jp/doronko1904>

土・日 公園あそびのボランティアスタッフ

「公園ねっとわーく」では、今年も公園の活用や子どもたちの健全育成に向けた「公園あそびの会」の実施を札幌市内のいろいろな公園で計画しています。今のメンバーだけでは実施は難しいので、「公園あそびのボランティアスタッフ」を募集することにしました。活動内容は、1)公園あそびの会や、子どもや大人とのコミュニケーションに関する勉強会の企画運営、2)実際に子どもや大人とふれあい、一緒に遊ぶこと、3)あそびの会当日の裏方仕事(受付や写真・ビデオ撮影など)です。できることでお手伝いをお願いします。興味をお持ちの方であれば、学生さん、お父さんお母さん、おじいちゃんやおばあちゃん、どなたでもOK!です。

- 日時・場所/ミーティングや勉強会は月1回土曜日の夜などに公共施設で行います。公園など屋外での活動は、月1回土か日曜日の日中を予定。
- その他/説明会をほぼ毎月開催しています。詳細はお問い合わせください。
- お問合せ/NPO 法人公園ねっとわーく <担当:中村>
Eメール kouen_net_com@yahoo.co.jp 携帯:090-8630-7737 FAX:011-791-9417
札幌市東区東苗穂12-3 ホームページ <http://www.2.odn.ne.jp/kouen-network/>

POROCLE ポロクル 2010

「サイクルシェアリング実証実験」

サイクルシェアリング実証実験は、(株)ドーコンとdocomoの共同実験です

札幌都心部でサービス提供中!

利用期間: 6/1~9/30
利用時間: 7:30~22:00

登録はこちらから→

【問い合わせ先】
(株)ドーコン 交通部 サイクルシェアリング推進室 **011-801-1523**

POROCLE は北海道ではじめての自転車共同利用サービス

プラン	料金(税込)
1回利用	50円/30分
1日乗り放題	200円/日
1ヶ月乗り放題	500円/月

1回(ポートからポートまで)の利用時間は、30分以内でお願いします。
*30分を超過した場合は、追加料金が発生します。
 (30分超過につき100円加算。上乗2000円/日加算)

30分以内のポート間の利用であれば何回でも使えるみんなの自転車

少し遠かったあの場所がクックと身近に

利用にあたっては事前登録が必要です(登録料:200円)

▼詳細はコチラ
<http://poro-cle.jp/>

Japan Press Network

47

CLUB

北海道新聞をはじめとする、地域の新聞社が運営するショッピングサイト「よんななくらぶ」では、日本各地の逸品・特産品をお届けしています。

よんななくらぶ

検索

7/10
締

夏祭りボランティア募集

琴似の夏の風物詩「コンカリ夏祭り」を今年も開催いたします！ステージ演奏やパフォーマンス、出店など、盛りだくさんのイベントです。お手伝いしていただきたいことがいろいろありますので、開催する2日間とも参加できて、事前に2～3回開く予定のミーティングにもいらしていただけるボランティアさんを募集します。

- 日時／夏祭りは7月17日(土) 17:00～21:00(前夜祭)、18日(日) 11:00～17:00。ミーティングは平日夜を予定
- 場所／ミーティングは、札幌市西区八軒1条西1丁目 ザ・タワープレイス1F (JR 琴似駅直結)
- その他／イベント当日のみ、交通費を支給します。
- お問合せ／NPO 法人コンカリニョ <担当: 齊藤> Eメール mail@concarino.or.jp
TEL: 011-615-4859 FAX: 011-615-4866 ホームページ http://www.concarino.or.jp



随時

脳性麻痺の女性に対する夜間介助ボランティア

50代の脳性麻痺の女性のお世話をしていただけませんか。具体的な内容は、夜間、彼女の自宅で、水分補給・体位交換・オムツ交換などです。ボランティアの方も、仮眠を取ることができます。都合のつく日だけで結構です。どうぞよろしくお願いします。

- 日時／21:00～翌朝8:00
- 場所／札幌市北区新川
- その他／謝礼として1回5,000円+交通費をお支払いします。
- お問合せ／NPO 法人札幌いちご会 <担当: 谷> 札幌市西区西町南18丁目2-1 稲嶺ビル1階
TEL: 011-676-0733 FAX: 011-676-0734 Eメール skip@angel.ocn.ne.jp

水・木・土・日

障がい者乗馬のボランティア募集

障がい者が馬と触れあい、乗馬を楽しみながら身体機能を維持・回復させることを目的に、障がい者乗馬の普及活動をしています。活動を安全に効果的に行うには、インストラクター(騎乗レッスンや馬のケア全般など)やリーダー(馬を引く人)のほか、障がいのある方の騎乗時のサポートや、騎乗中に馬の左右について障がいのある方への声かけ、馬の世話のお手伝いなどをしてくださるボランティアが必要です。活動の前に面談させていただきたくのでご了承ください。障がい者の笑顔はきっとあなたをハッピーにしてくれますよ。詳細についてはお問い合わせください。

- 日時／水・木曜日13:00～、土・日曜日10:00～。終わる時間をご都合にあわせて。
- 場所／札幌市中央区盤渓255-5 乗馬セラピー倶楽部
- その他／自家用車で通える方を希望。ボランティアは、講習会や騎乗会への参加は無料です。
- お問合せ／北海道障がい者乗馬センター
Eメール h_thera@nifty.com TEL: 011-623-5285 携帯: 080-3789-8230



～NPOのちよつとした疑問にお答えします。～

Q

総会に出席してくれる社員があまり多くないため、総会にどのくらいの規模の会場を押さえればいいのか、例年迷います。

- A 特定非営利活動促進法は、社員総会については遅くとも5日前に招集するよう要求しておりますが、日時、開催場所を明記することについては規定がありません。そのため、事前に可能な限り開催会場について特定したうえで通知を出し、出欠の回答を得てから会場の詳細を決定し、5日以上前に社員全員に改めて通知を出すという方式をとるのであれば、法的には問題ないといえます。ただし多くのNPO法人においては、招集通知には日時・場所の明記が必要と定款で規定していますので、事前に確認してください。社員総会の招集通知は、カカる社員の意思決定の機会を保障する重要なものですから、日時・場所をしっかりと伝えることは欠かせません。
- 下矢洋貴 弁護士(佐々木総合法律事務所 TEL: 011-261-8455)

~9/19

「第14回レインボーマーチ札幌」ボランティアスタッフ募集

今年も9月19日(3連休の中日)にレズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダー(LGBT)が自分らしく日々笑顔で暮らせる社会、多様性を認め合う社会の実現を目指して「レインボーマーチ札幌」を開催します。近年では、道内はもとより全国から1,000人規模の参加者が集まり、澄み切った青空のもとで笑顔あふれるパレードや、駅前通りで7色約4,000個の風船一斉リリースなど盛大なイベントへ成長しています。現在、当日と準備期間のお手伝いをしていただけるボランティアスタッフ(レインボークルー)を募集しています。内容は、オープンカー・ワンボックスカー等の飾りつけ、ブース販売・受付、風船のガス入れ、関連イベントなどの手伝い、街頭ビラまき、隊列整理、準備期間中の郵送・梱包作業などです。オープンカー・ワンボックスカーなどを運転できる方(要運転免許)、翻訳のできる方、外国語(主要5ヶ国語など)が話せる方・通訳のできる方も募集しています。詳しく知りたい方、興味のある方はEメールでご連絡ください。少しでも多くの人に関わっていただくと嬉しいです。一緒にレインボーマーチをつくってみませんか。



●日時/9月19日(日)開催

●パレードコース/札幌市中央区大通公園および周辺

●交通機関/地下鉄「大通駅」より徒歩5分

●お問合せ/第14回レインボーマーチ札幌実行委員会<担当:佐々木・山田>

Eメール crew@rainbowmarch.org TEL・FAX:011-511-8939

札幌市中央区南5条西8丁目12-3 5条ハイツビル607号 ホームページ <http://www.rainbowmarch.org/>

7/10
締

小学生の夏の野外体験活動サポートボランティア募集

南富良野町で行う2泊3日の自然体験活動で、子どもたちが安全かつ充実した活動ができるように見守り、運営をサポートするボランティアを5人募集します。18歳以上で子どもの体験活動に興味があり、全日参加できる方はぜひご応募下さい。ボランティアには必ず打ち合わせに参加していただきます。応募の際に簡単な参加理由をお知らせ願います。詳細は後日別途ご連絡いたします。なお、7月24・25日に行われる「自然体験活動リーダー養成講座」修了者はボランティアとして優先採用します。

●日時・場所/打ち合わせは7月31日(土)10:00~16:00石狩市花川北コミュニティセンターにて。

体験活動は、8月8日(日)~10日(火)南富良野町にて。

●交通機関/南富良野町へは石狩市役所前から大型バスで移動。当日は市役所前に朝8時集合(札幌市内各所からバスあり。約30分の乗車で「石狩市役所前」下車)。

●その他/参加費用はかかりませんが、傷害保険料として600円負担していただきます。

謝礼として、1日3,000円×3日分をお支払いします。

●お問合せ・お申込み/NPO法人こども・コムステーション・いしかり<担当:尾関>

Eメール comstation@ray.ocn.ne.jp TEL・FAX:0133-64-5640

石狩市花畔2条1丁目9-1 北ガスビル1F ホームページ <http://isikari.fc2web.com>



~NPOのちよつとした疑問にお答えします。~

Q 有給スタッフの給料から源泉所得税を控除していますが、その控除して預っている所得税はいつまでにどのように支払えばいいですか?

- A** 給与等から控除した所得税の納付方法は、原則として、給与支給日の翌月10日までに、源泉所得税の納付書(領収済通知書)に、給料の支給額や源泉所得税等を記入して、最寄の銀行等で支払います。なお、給与等の支払人数が10人未満である場合には、「納期の特例」といい、1~6月までの分は7月10日までに、7~12月までの分は1月10日までに、半年毎に納付できる制度もあります。その特例を受けるには、事前に「源泉所得税の納付の特例の承認に関する申請書兼納期の特例適用者に係る納期限の特例に関する届出書」を税務署に提出する必要があります。
- 瀧谷和隆(瀧谷和隆税理士事務所 apitakiya@aol.com)

7/13
(火)他

車椅子ラグビーのボランティアと選手を募集

ウィールチェア(車椅子)ラグビーチーム、「北海道ビッグディッパーズ」では、ボランティアを募集しています。競技用車椅子の搬入出、車椅子乗り換えの介助、練習終了後の体育室の清掃、よければ練習そのものにも参加していただければ…と思っています。力仕事と思われるかもしれませんが、女性でも問題なくできますので、気軽に応募してください。ウィールチェアラグビーは、四肢麻痺者などがチーム・スポーツをする機会を得るために1977年にカナダで考案されました。ラグビー、バスケットボール、バレーボール、アイスホッケーなどの要素が組み合わさっており、バスケットボール用のコートで行います。お手伝いいただける場合は、あらかじめご連絡ください。また、選手として参加されたい方も募集しております。手に障がいがあってもプレーができるルールです。



- 日時/7月13日(火)17:00~21:00 8月3・24・31日(火)18:00~21:00
- 場所/リフレ札幌 国際交流館2階体育室(札幌市白石区本通16丁目南4-26)
- 交通機関/地下鉄東西線「南郷18丁目駅」より徒歩5分
- その他/体育館で使用する運動靴を持参の上、軽い運動ができる服装でいらしてください。
- お問合せ/北海道ビッグディッパーズ <担当: 山田>
Eメール takahiro_yamada@hi-ho.ne.jp 携帯:090-8705-6154 FAX:011-853-8255
ホームページ http://www.geocities.jp/hokkaido_big_dippers/

随時 保育補助ボランティア募集

生後2ヶ月から小学校入学前までの乳幼児が通う保育園です。園児のかわいい笑顔を見ながら、園内の様々な仕事をサポートしていただければと思います。中学生以上の方をお願いします。動きやすい服装でいらしてください。男女不問。

- 日時/月~土曜日9:00~16:00の中でご相談させてください。
- 場所/札幌市白石区栄通6丁目19-7
- 交通機関/地下鉄東西線「南郷7丁目駅」徒歩8分
- その他/給食(おやつ付)を1食350円でお出しできます。
- お問合せ/南郷保育園 TEL:011-851-5878 FAX:011-851-5885

随時 夜間緊急時の駆けつけボランティア

夜間の急な体調不良、室内転倒、ベッド転落、不審者対応などの非常時に駆けつけ、状況にあわせて対応したり、該当部署(警察・消防・民生委員・ヘルパーなど)に連絡して引き継ぐ活動を2010年5月に始めました。中の島・平岸地区在住の車を持っていらっしゃる方で、私どもの活動に賛同し、緊急時に自宅から出動して下さる方を募集しています。自宅待機中は寝ていてかまいませんが、呼び出し時は、すみやかに駆けつけていただくことが必要です。緊急時の対応方法は、指導致します。また、NPO法人設立経験者もあわせて募集致します。詳細はお気軽にお問い合わせください。なお当組織の立ち上げに当たっては、まちづくりセンターや福祉のまち推進センター、民生委員、区社会福祉協議会、老人クラブの方々と事前に打ち合わせをしました。

- 日時/ご都合のいい日の夜間。週1~2回でも結構です。
- 場所/札幌市豊平区中の島・水車町・旭町全域、平岸1条全丁目・平岸2条1~15丁目
- その他/契約件数が増えれば、報酬や経費を出せるようになっております。
- お問合せ/夜間福祉SOS(NPO法人設立準備中)<担当: 阪田>
Eメール s_force@me.com 携帯:090-2698-4949 札幌市豊平区中の島1条4丁目 阪田方

随時 精神障がい者への技術指導協力者募集

私たち「らむ」は、障がい者自立支援の就労継続支援B型の施設運営をしています。健康と美をテーマにしたハンド・フットケアやネイルアート、パソコンなどの技術を、主に精神障がいを抱える方々に指導しています。協力して下さる方、助言をしたり、情報を提供できる方はぜひご連絡ください。

- 日時/月・火・木・金・土曜日9:30~15:00
- 場所/札幌市白石区北郷5条7丁目
- 交通機関/地下鉄東西線「南郷7丁目駅」バスターミナルより「北郷2条8丁目」停留所下車徒歩8分、または地下鉄東西線「白石駅」からバスで「北郷4条7丁目停留所」下車徒歩3分
- お問合せ/NPO法人らむ北郷 <担当: 佐藤>
Eメール yuseful_sato@ybb.ne.jp TEL:011-831-2860 FAX:011-817-3031



アットホームな居場所づくりのボランティア募集

むくどりホームは南区藤野の「むくどり公園」前にあり、誰もが気軽に立ち寄ることができる場です。ここでは障がいのある人もない人も、赤ちゃんからお年寄りまで、いろんな人が立ち寄り、集う、昔の長屋のようにアットホームな居場所となっています。ホームでは、活動日のボランティアを募集しています。一度遊びにいらしていただき、子どもの遊び相手や公園掃除、イベントの手伝いなど、あなたの得意分野で、またはちょっとしたお手伝いで、一緒にボランティアを楽しみませんか？

- 活動日時／月・火・土曜日 10：00～16：00
- 場所／札幌市南区藤野2条1丁目 13-10
- 交通機関／「札幌駅」や地下鉄南北線「真駒内駅」よりバスで「藤野3条2丁目」下車徒歩8分
- その他／交通費の支給は相談させていただきます。
- お問合せ／むくどりホーム・ふれあいの会〈担当：柴川〉
TEL・FAX：011-591-7035（むくどりホーム）。活動日以外は TEL・FAX：011-594-2207（柴川）
ホームページ <http://www.geocities.jp/mukudori1995/index.htm>



パソコン操作などのボランティア

施設で暮らし、頸椎（けいつい）損傷のため両手足が動かさない59歳の男性のパソコンや携帯電話の操作、その他どんなことでも結構なのでお手伝いして下さる方を募集します。年齢、性別は問いません。どうぞよろしくお願ひします。

- 日時／ご相談
- 場所／札幌市清田区北野（詳しい住所はお問い合わせいただいた際にお伝えします）。
- お問合せ／竹屋（世話人） 携帯：090-6449-8428



障がいのある方たちの日帰り旅行のお手伝い

ひまわり号を走らせる会札幌実行委員会は、障がい者の「外に出たい、旅をしたい」という願ひの実現を目指し、列車「ひまわり号」を借りきった日帰り旅行を計画しています。今年は、アイヌコタンで有名な白老町を訪れます。ボランティアの内容は、車いすや杖を使用している障がい者、目や耳の不自由な方、知的障がい者の介助をしながら、1日一緒に行動することです。やればやるほど面白くなるボランティアです。ぜひ、ご協力お願ひします。なおボランティアの方も若干の参加費がかかりますが、この原稿を書いている時点でまだ金額は未定のため、詳細は事務局にお問い合わせください。



- 日時／9月19日(日)
- 場所／白老町
- お問合せ／ひまわり号を走らせる会札幌実行委員会〈担当：内田〉
Eメール tabibito-ucchi@basil.ocn.ne.jp TEL・FAX：011-562-2575



北海道のNPO・NGOの 相談業務承ります！

(財)北海道国際交流センター（HIF）は道南を中心にホームステイ、国際交流や地球環境、NPO・NGOサポートなどの活動をしている団体です。2010年度の外務省NGO相談員です。北海道全域の相談業務に対応するため、HIF札幌デスクを開設しています。よりきめ細かい相談や出張サービス（いずれも無料）を承ります。

詳しくは、札幌デスク NPO法人ボラナビ倶楽部 または
(財)北海道国際交流センター（HIF）までお問い合わせください。
TEL：0138-22-0770 FAX：0138-22-0660
Eメール info@hif.or.jp ホームページ <http://www.hif.or.jp>



7
月

サマープログラムのボランティアリーダー募集

YMCA では、高校生以上の方を対象に夏休み期間中子どもたちと共に活動してくれるボランティアリーダーを募集しています。

- 1) キャンプ：ハイキング、サイクリング、山登り、キャンプファイヤー、テント設営、野外炊飯など、様々な活動の中で、子どもたちの良き相談相手として寝食を共にし、子どもたちの生活面・精神面のサポートをします。日帰りから7泊まで期間は様々。
- 2) サマースクール：工作、おやつ作り、ゲームなど、多彩なグループ活動を通して、子どもたちの成長を見守るプログラム。幼児と小学生に分かれ、日帰りで5日間、物語風のテーマを設定し、活動を展開します。館内活動が基本ですが、野外活動もあります。
子どもたちの生活指導やプログラム指導を担当しながら、共に楽しい夏休みを過ごしてみませんか。

- 日時／7月中旬～8月上旬（活動内容により日程が異なります）
- 場所／YMCA（札幌市中央区南11条西11丁目）他、札幌市内
- 交通機関／じょうてつバス南4・南54・南55番「南11条西11丁目」下車
- その他／説明会は随時YMCAで行っています。
- お問合せ／財団法人北海道YMCA ボランティアセンター
Eメール volunteercenter@hokkaido-ymca.or.jp
TEL：011-561-5217 FAX：011-563-0041 ホームページ <http://www.hokkaido-ymca.or.jp>

随時

車いすで通学する子どもを支えるボランティア募集

車いすなどを利用する子どもたちが学校（普通学級）生活を送る上で必要な介助や付き添いのボランティアを募集しています。校内の移動や階段昇降、トイレ使用時の介助の他、遠足など学校行事に付き添いをお願いします。月に1度でも構いませんので、お時間があるときにご協力ください。

- 日時／登校日の午前か午後、又は全日
- 場所／担当する子どもによる。
- お問合せ／札幌市車椅子通学生の学校生活を支援する会〈担当：酒井〉 TEL・FAX：011-561-7977

7/15
締

小学生のための「考える力」トレーニングスクールの生徒募集

どんぐりアカデミーは、小学1～6年生を対象にした「考える力」を鍛えるための学習教室です。プログラムは、①算数 ②国語 ③どんぐりタイム（学校では教わらないオリジナルのテーマ）で、「塾には行きたくないけど、楽しい勉強ならしてみたい!」という小学生の学習を、北大、教育大、藤女子大、北星学園大の学生で構成する教育支援ボランティアサークル「どんぐり」がサポートします。関心のある小学生はぜひ参加してみませんか。定員20人に達し次第、締め切りますので、できるだけ早めの申し込みをお願いします。



- 日時／毎週水曜日 17:00～19:00（月4回）
- 場所／札幌市西区琴似2条7-2-5 メシアニカビル4階（元「くすみ書房」のあったビル）
- 交通機関／地下鉄東西線「琴似駅」より徒歩5分
- その他／費用はひと月4,000円。無料体験を随時受け付けていますので、申し込みの上、都合の良い水曜日にお越しください。
- お問合せ／NPO 教育支援協会北海道札幌事務局
Eメール npo_super_info@beige.plala.or.jp TEL：011-792-8833 FAX：011-792-8834
どんぐりアカデミーについては、<http://donguriacademy.blog37.fc2.com/>参照。

登録
へルパー
募集
中興味のある方
ぜひお気軽にご応募ください♪

- 資 格／ホームヘルパー2級以上、未経験者大歓迎 35歳以上
夜間は年齢不問
運転免許必須 南区在住の方（周辺の方も相談）
- 勤務時間／応相談 昼間、深夜相談可
- 給 与／時給930円（交通費400円。深夜手当などの諸手当有り）
- 勤務場所／南区とその周辺
- 応募方法／履歴書を当事業所まで郵送するか、下記までご連絡下さい。

NPO法人せせらぎ ヘルパーステーションせせらぎ

〒005-0804 札幌市南区川沿4条3丁目4-9 フラワーハイム102号
TEL：(011)572-7810 FAX：(011)572-7840

ハンド・フットケア教室

癒しとぬくもりのケア

オイルを使って、温めた手で利用者の手足をさすり、なでてあげる優しい手技です。肌と肌が触れ合うことで心にも触れ、コミュニケーションを取りやすくなります。

※社会福祉施設に勤務する看護師を対象に講義経験有。
（平成21年度北海道社会福祉協議会主催）

日 時／毎月第2・第4土曜日 13:00～15:00（2時間/回 5回）
会 場／札幌市中央区南2条西6丁目 狸小路プラザハウス2階
受講料/35,000円（教材・修了証書代含む）

NPO 法人 日本ヒーリングケア協会・ヒーリングケアスクール札幌 代表：男沢(おさわ)千恵子
TEL：011-824-3848 FAX：011-824-3844
ホームページ <http://www.healing-care.jp>

7/24
~8/12

夏休み! 子どもキャンプスタッフ募集

小樽・余市・札幌地区を中心に自然や自然にまつわる文化教育を推進する為に設立された NPO 法人です。幼児・少年少女を対象にした幼児教育園およびアウトドアスクールの運営、指導者の育成、自然・環境教育に関する行政や民間からの受託事業を主に行っています。そこで、夏休み期間中に行う子ども自然体験キャンプの活動に携わるボランティア(アシスタント)スタッフを募集しています。大学生や専門学校生を含む 18 歳以上(50 歳くらいまで)で興味のある方を対象としています。子どもたちと一緒に自然体験キャンプ活動に取り組み、発見や感動を通して、人と自然について共に考えましょう。

- 日時/① 7 月 24 (土)~26 日(月)化石キャンプ(黒松内、神恵内) ② 7 月 27 (火)~29 日(木)川下りキャンプ(ニセコ、神恵内) ③ 7 月 30 (金)~31 日(土)野生生物キャンプ(赤井川村) ④ 8 月 1 (日)~3 日(火)昆虫キャンプ(共和町、神恵内) ⑤ 8 月 4 (水)~6 日(金)海遊びキャンプ ⑥ 8 月 9 (月)~12 日(木)海の子キャンプ 1 (神恵内) ⑦ 8 月 7 (土)~12 日(木)海の子キャンプ 2 (神恵内)

事前研修は 7 月 18 (日)~19 日(月)1 泊 2 日(小樽、神恵内)

説明会は、7 月 7 日(水)、14 日(水)の両日 19:30~20:30 に、ちえりあ研修室(札幌市西区宮の沢 1 条 1 丁目 1-10)にて行います。説明会に参加される場合は必ず事務局へ電話してください。

- 場所/集合・解散場所は、JR「札幌駅」、ちえりあ、JR「小樽築港駅」などです。
- その他/交通費実費と謝礼として一日 3,500 円程度をお支払いします。
- お問合せ/NPO 法人自然教育促進会

Eメール outdoor@sokusinkai.com TEL: 0134-51-5666 FAX: 0134-51-5667

小樽市望洋台 2-14-1 ホームページ <http://www.sokusinkai.com>

7/26
~8/21

自然体験教室のスタッフ募集

青少年を対象に道内の牧場で開いている家庭教育の私塾「大地の学校」では、小学生対象の自然教室で助手を務めるボランティアスタッフを数人募集します。毎年、夏休み期間に開く短期教室は、キャンプと牧場体験を中心に、レジャーではない教育企画として実施しています。今年で 23 回を数え、これまで多くの保護者に好評をいただいてきました。今回も山や海・湖でのキャンプ、釣り、水泳などの野外活動のほか、乗馬や牧場の仕事体験などを企画しております。詳しくはホームページをご覧ください。

- 日時/7 月 26 日(月)13:00~8 月 21 日(土)13:00

- 場所/十勝管内上士幌町字居辺 964 番地

- お問合せ/大地の学校 <担当: 森田>

Eメール daichinogakko@nifty.com TEL: 0156-42-3354 携帯: 090-4870-2108 FAX: 0156-42-3357

ホームページ <http://www.netbeet.ne.jp/~daichi/>

ボラナビ倶楽部の会員になりませんか?

社会を変えたい人

一緒にボラナビを育ててみたい人

市民活動やボランティアに興味がある人

ボラナビに情報・広告を載せたい人

ボラナビ大好きな人

■年額 / 個人 5 千円、法人 1 万円。

■特典 / 月刊ボラナビが毎月自宅に送られてくる。ボラナビカフェに無料で参加できる(月 1 回)。法人会員は、有料広告枠を 1 割引で利用できるなど。ぜひお申し込みください。

■お申込み・詳細 / ホームページで検索

※会員期間は、2010 年 4 月~2011 年 3 月です。

NPO 法人ボラナビ倶楽部 ● volunavi@npohokkaido.jp ● TEL 011-242-2042

7/10(土)・9/11(土)

▶中島公園チャリティーフリーマーケット出店者募集
▶10:00~14:00 (雨天翌日順延)
中島公園(地下鉄南北線「中島公園駅」又は「幌平橋駅」)

私たちは、一般の出店者の方々の出店料でフリーマーケットの運営を行っています。出店者・出店ボランティアグループを募集します。参加資格は、アマチュアであること。不要な品を処分したい、自作の作品や活動をアピールしたい、あるいはパフォーマンスがしたい方はいませんか。フリーマーケットに出店する・買い物をする事で参加できるボランティア活動です。ぜひ、多くの方に出演していただき、ボランティアグループと同じ立場で活動してみてください。もちろん、お買い物も。それは、ボランティアグループの大切な活動資金となります。出店を希望する方は、ホームページを利用するか往復ハガキに住所・氏名・連絡先を記入してお申し込みください! なお、7月に出演希望する方はお急ぎください! 出店料は、ボランティアグループ(基準あり)500円、一般3,000円。政治団体の出店や宗教活動・営利活動・食品販売はできません。



☎NPO 法人チェルノブイリへのかけはし・チャリティーフリーマーケット実行委員会 <荊部>

TEL: 011-511-3680 〒064-0915 札幌市中央区南15条西6丁目2-13 高杉マンション101

ホームページ <http://www.kakehashi.or.jp/>

7/11(日)

▶アザラシ生態調査に関するボランティア説明会

▶13:00~

道立市民活動促進センター(札幌市中央区北3西7道庁別館西棟1階)

私は、本当にアザラシによる漁業被害が深刻化しているか疑問に思い、2003年から調査をしています。焼尻に来てアザラシの頭数を教えてくださる人や、リーフレットの作成・配付ボランティアを募集します! 札幌で説明会および交流会を開催します。アザラシに興味のある方は気軽にお問い合わせください。未経験者でも参加可能です。

☎焼尻ごまちゃんクラブ <河野> Eメール gomafu-hungskangee72@ezweb.ne.jp

月1回(土)

▶シニアライフレクリエーション

▶13:30~15:30

札幌市社会福祉総合センター(札幌市中央区大通西19)

札幌レクリエーション協会は、65歳以上の方とその家族を対象に、2010年4月から2011年3月まで、月1回土曜日にレクリエーションを開催します。内容は散策をしたり、歌を歌ったり、体を動かしたりと、各回ごとにさまざまです。各開催日の4日前までに、住所・氏名・年齢を添えてお申し込みください。無料。定員20人。タオルを持参し、動きやすい服装でいらしてください。

☎札幌レクリエーション協会 <竹内> TEL・FAX: 011-782-3923

※7月は24日(土)で「SST(生活技能訓練)で自己表現」、8月は28日(土)で「SSTで自分を認める」です。

7/31(土)

▶講演会「緩和ケアって何?」

▶13:30~15:30(13:00開場)

札幌市教育文化会館 研修室302(札幌市中央区北1西13)

がん医療における緩和ケアとは、つらくないようにがんと付き合っていくための方法です。がんによって生じる体の不調や心の問題に対処していくことは、がん自体の治療と同じように大切です。緩和ケア病棟、緩和ケア外来、緩和ケアチームのあるKKR札幌医療センターの緩和ケア科医長・瀧川千鶴子氏を講師に迎え、必要になった時、どんな緩和ケアを私たちは受けたいのかを考えるきっかけにしたいと思います。参加費は会員・学生500円、一般700円。

☎NPO 法人市民と共に創るホスピスケアの会 Eメール shimin-hospice@nifty.com TEL・FAX: 011-615-6060

OB・OG 青年海外協力隊

「海外でボランティアをする」— 夢見たことはあるけれど、実現していない人は多いのではないのでしょうか。もしかしたらあなたが行くかも、あるいは行ったかもしれないその土地の様子を、青年海外協力隊 OB・OG の方々に教えていただきます。

第39回

泣いた! 笑った! ウガンダの人々と…

小松孝治さん(26歳)2007年6月~2009年6月、ウガンダ共和国にて水稲栽培における技術指導や試験補助に携わる。現在は千葉の専門学校で看護を勉強中。



収穫した 100 kg 以上の米を運ぶ農民

初めて「ウガンダ」という国名を聞いた時は、どこなのか分かりませんでした。そこでは 90% の国民が農民で、年 2 回ある雨季の開始にあわせて畑の準備を行います。主な作物はバナナやトウモロコシ、サツマイモで、一部の地域では稲作も広まっていた。私の赴任地は約 1,000 ha の灌漑田(人工的に水を供給した田)で、周囲も含めると 2,500 ha にも及ぶ広大な稲作地帯でした。機械は使わず、クワとナタだけでありとあらゆる農作業をします。自給自足はできていますが、教育費や医療費の支払いに必要な現金を稼ぐため、安定した収穫が求められていました。

私は、膨大な農家数の把握や、英語があまり使えない住民とのコミュニケーション、官僚的で仕事熱心とはいえない同僚たちとの関係、労働力の確保など、多くの困難に直面しながら、ネリカ(アフリカの食糧事情改善を目的に開発されたイネ品種)を増殖する手はずを整え、農業団体や学校で、種子の配布と栽培のための講習

会を実施しました。

ある日、仲良くなったアグレーという名の農民から、自分たちでネリカを栽培したいので協力してほしいと頼まれました。彼は親切で好ましい人物でしたが、仕事上は何かを頼んでも口先だけなので、あまりよい印象もっていませんでした。頼まれた以上、断わることはできないので、種を用意し、講習を兼ねて実地で種まきを行いました。その後、何度か畑を見に行きましたが、重要だと念を押しておいた除草もあまりされておらず、収穫量はわずかで、ひどい失敗に終わりました。うまく行くのかいぶかしく思っていたので、やっぱり思っていた通りだと、私はすましていました。彼のネリカのことはすっかり忘れかけていた頃、彼が、私を探しているという話を聞きました。見せたいものがあるというのです。彼に会って連れて行かれた

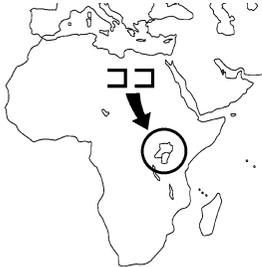
先には、見たこともないぐらい大きく、悠々と育ったネリカの畑が一面に広がっていました。前回とは違う、水が溜まりやすい、より生育に優位な場所が選ばれていました。彼が失敗を乗り越えて、自主的にチャレンジして成功した上に、胸をはって私にそれを示してくれたことが嬉しく、とても印象に残っています。あれだけのことを達成した彼ならば、必ずや今も農作業の改善につなげていることと期待しています。



風でゴミを取り除きながら、日光で米を乾燥させる

豆知識

ウガンダの人口は 3,300 万人と言われ、ここ 20 年で倍増している。地方では 10 人兄弟もまれではない。



▼応募相談・活動などボランティアに関するお問い合わせは

独立行政法人 国際協力機構 札幌国際センター(JICA 札幌)
〒003-0026 札幌市白石区本通 16 丁目南 4 番 25 号 TEL: 011-866-8393 Eメール sictpp@jica.go.jp



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる「地域のお茶の間」は、集まった人たちとおしゃべりをしたり、ゲームや料理などをしながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。

ホームページで札幌市内を中心に、300ヶ所を紹介中!

お茶の間めぐり

検索

 このコーナーは、赤い羽根共同募金の支援を受けています。

Vol.34 ふれあい隣組

場 所	個人宅
日 時	第2・4土曜日 13:00~16:00
参加費	100円
参加対象	東区鉄東17分区町内にお住まいの一人暮らしの高齢者
主催・連絡先	ふれあい隣組 TEL・FAX: 011-741-4386 (橋詰)



お茶の間について

発起人である橋詰が30年間務めた民生委員を定年になった時、一人暮らしの高齢者向けサロン開催の話が持ち上がりました。ひとり住まいの人こそ、近所の人たちとおしゃべりすることが必要と感じていたので、「仲間づくり・生きがいがづくりで気軽に声をかけあえる場を作ってみよう!」と思い切って周囲に呼びかけました。2001年に発足し、9年目になります。伏古公園、中島公園、円山動物園、百合が原公園などに遠足に出かけたり、おしゃべりをしながら、折り紙や絵手紙、小物づくりをして、東区ふれあいサロン主催の展示会に出品したりしています。

メッセージ

- ・皆さんに会うと若返った気がする。サロンの日を待ち遠しく思っている。(82歳女性)
 - ・みんなに会いに行くと、喜んでもらえるのが嬉しい。(60代女性)
 - ・ここ来ると元気をもらって帰れる。(84歳女性)
- こうした声をいただいており、皆さんに支えられてサロンが開けることに感謝しています。参加者は60~80代の女性15人で、いつも楽しく、和気あいあいとした雰囲気です。いろいろな活動が楽しめますし、一人暮らし同士だからこそ分かり合えるおしゃべりもありますので、気軽にご連絡ください。

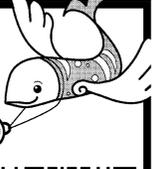


登録無料 欲しい情報がお手元に

ボラナビ・アラート

活動したい地域・分野・時間帯を
選んで登録。ご希望にあった最新の
ボランティア・イベント情報をお届け!

携帯からも簡単登録→

<http://npohokkaido.jp/volunavi/modules/vsearch/index.php?controller=user>

5月の

事務局の1ヶ月を
振り返りつつご紹介



- 7(金) ● 理事会。理事全員が出席し、事業報告のチェックや、今月開催する総会について話し合った。監事による決算書類の監査も行った。
- 8(土) ● ボラナビカフェ。6月から始まる無料開催について参加者の皆さんに告知した。詳細は3ページ。
- 11(火) ● 校正のボラボラさん（ボラナビ倶楽部のボランティア）2人に、6月号予定稿の校正をしていた。これは、ボラナビ最新号が読めるお得な活動といえるかも。関心のある方は、ご連絡ください。
- ボラボラさんから、ご自身が行っている学習障がい児の勉強サポートボランティアについてお話をうかがった。
- 12(水) ● ボラボラさんが、封筒のラベル貼りをしてくれた。● 北海道工業大学「情報と職業」クラスで、この日と翌週に森田が講義。地域課題について各自がレポートを書く授業と、グループワークで協力しあいながら課題解決までの道筋をつける授業を行

- い、アプローチ法の対比を感じてもらった。
- 14(金) ● 北海道放課後子どもプラン委員会と北海道学校支援地域本部事業運営協議会に森田が出席。
- 15(土) ● 札幌市が公募した委託事業について、書類審査は通りプレゼンを行ったが、残念ながら結果は落選だった。
- 19(水) ● 総会。会員の方たちが、熱心に事業についてアドバイスや意見を発言して下さった。例年、和やかな中にも、事務局側の気持ちを引き締める独特の雰囲気がある。今年度会員になって下さった方たちが参加する総会は、来年5月頃開催予定。会員は現在も募集中。詳細10ページ。
- 20(木) ● 6月号ができあがってきて、ボラボラさんが梱包を手伝ってくれた。ボラボラさん同士の交流会をしないかと意見をいただいた。総会でも出たので、何かしたいが。
- 21(金) ● ボラボラさんが封入作業に来てくれた。● 助成決定の通知が来た！落選することが多いなか、助成決定の連絡がくると嬉しい。● 武蔵女子短大の授業で、ゲストスピーカーとして森田がスピーチ。NPOのことだけじゃなく、女性として社会に出て経験した様々なエピソードについて話した。
- 22(土) ● ボラボラさんが新聞販売店へ冊子の搬送をしてくれた。
- 27(木) ● 滝川の方から、カフェの運営について問い合わせがあった。
- 28(金) ● 認定NPO法人イーパーツからFAX複合機をいただくことが決まった。

月刊ボラナビの配置先 (今月は札幌市南区をご紹介)ボラナビは毎月25日に約1,000ヶ所に配置しています。

●札幌市 ■南区/中和石油㈱(FW 篠舞・もなみ・FW 真駒内)/北海道エネルギー(チャレンジ川沿/川沿・藻岩・セルフ藻南)/札幌信用金庫(川沿支店・澄川支店)/北海道銀行(川沿支店・澄川支店・ふじの支店・真駒内支店)/札幌市立高等専門学校/澄川図書館/地区センター(すみかわ・藤野・藻岩)/南区社会福祉協議会/南区民センター/南区役所/まちづくりセンター(定山溪・真駒内・石山・篠舞・藤野・藻岩・藻岩下・澄川・芸術の森地区)/南区体育館/札幌日産自動車㈱藻岩支店/Honda Cars 札幌南32条店/㈱文教堂川沿店/TSUTAYA 川沿店/コープさっぽろ(ソシア店・西岡店・藤野店/札幌東光ストア(自衛隊駅前店/藤野店・真駒内店)/マックスバリュ(澄川店・石山店)/北雄ラッキー川沿店/ホクレンショップ中の沢店/ボスフール藻岩店/ラルズマート(石山店・真駒内店)/北海道東海大学/北海道文教短期大学/経専北海道保育専門学校/ドコモショップ(藤野店・澄川店・真駒内店)/北電札幌南支社/Ukula スウィッチ/ニトリ川沿店

その他の配置先は、ボラナビホームページをご覧ください。

※配置にご協力いただいている皆さま、ありがとうございます。札幌市内の小中学校と北海道内の社会福祉協議会に配付しています。

遊佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中野専売所様の協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。一部地域では、ポスティングをしています。



ボラナビに情報を掲載した方からのご意見、ご感想を紹介するコーナーです。

▼「ボラナビを読んだ知人に紹介された」と訪ねてくれた方がいた。

▼ 駅や公共機関に何気無く置かれていたボラナビですが、今回様々な方から問い合わせがあり、ボランティアに関心をもつ心の余裕があるいるる方にあると分かって救われたと思います。

▼ ボランティアには責任を持って取り組んで欲しい。

▼ ボラナビのホームページに載った私たちの情報を見て、問い合わせをくれた若者もいる。

▼ ボランティアさんの活動は長く続いており、利用者との関係も良好。

ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々 (ヤユヨ順)

遊佐新聞販売株式会社様
株式会社ラルズ様
株式会社 HBA 様
札幌通運労働組合様
城宝和茂様
進藤芳彦様
生活クラブ生活協同組合様

NPO 法人チャリティ・プラットフォーム様
株式会社土屋ホーム様
寺岡ファシリティーズ株式会社様
中道リース株式会社様
株式会社ニトリ様
匿名希望者様
北雄ラッキー株式会社様

北海道銀行様
北海道新聞社様
有限会社北海道新聞中田専売所様
北海道文化放送様
森田雄二様

寄付金について

月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなわれています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をいただいた際は、誌面でお名前をご紹介します。また、札幌市のさばーとほっと基金を利用してボラナビに寄付をすると、個人なら所得税及び住民税の寄付金税額控除、法人なら全額損金算入が可能です。☎札幌市市民まちづくり局 TEL:011-211-2964 メール shimin-support@city.sapporo.jp

■情報掲載料金 (各1号につき)

種類	サイズ (天地×左右)	料金
企業・行政など広告A	50 mm×157 mm	63,000 円
企業・行政など広告B	50 mm× 76 mm	31,500 円
NPO・NGOの情報A	50 mm×157 mm	10,500 円
NPO・NGOの情報B	50 mm× 76 mm	5,250 円
NPO・NGOの情報C	定型	無料
裏表紙	50 mm×157 mm	105,000 円
バナー広告	60 ピクセル×120 ピクセル	52,500 円 (1,750 円/日)

- ※基本的に前払いでお願いいたします。
- ※上記の料金は、ご自身で制作された場合のものです。ボラナビ倶楽部に制作を依頼される場合は、料金がかかります。(A=6,300円、B=4,200円、バナー広告=6,300円)
- ※バナー広告の掲載団体・個人は協賛一覧でご紹介させていただきます。
- ※「NPO・NGOの情報C」は、誌面の都合により掲載できない、又は縮小する場合があります。
- ※ボラナビ倶楽部のホームページ (ボラナビ・サーチ) への掲載は無料です。ただし、企業・行政でお申し込みの際は、協賛・寄付をご検討ください。みなさまのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。(2010年6月改定)

■定期購読のご案内

- 各号1部(6ヶ月間)……………1,575円
複数部を希望される場合は、ボラナビ倶楽部までお問い合わせください。
- お申込み方法 定期購読ご希望の方は、ボラナビ倶楽部までご連絡ください。
定期購読のお申し込みをされる場合は、寄付または寄付広告をご検討ください。詳細は上記の「寄付金について」をご覧ください。

ボラナビ倶楽部への お振り込みは

- ゆうちょ銀行(郵便振替)
02700-1-5671
- 北洋銀行北七条支店
(普)3662056
- 北海道銀行札幌駅北口支店
(普)0816050
- 北海道労働金庫道庁支店
(普)3153060
- 札幌信用金庫本店
(普)4255071
- 口座名:ボラナビ倶楽部
- ※北海道労働金庫の窓口でお振り込みの際は、支払い手数料はかかりません。
- クレジットカードによる支払いも可能です。詳細はボラナビのホームページでご確認ください。

■ボラナビモバイル



QRコード対応携帯のみ

ボラナビ・コールサービススタート!

市民団体などに代わってボラナビ倶楽部が窓口となるサービスを今年度試験的に始めます。利用される方はボランティア募集情報をボラナビなどに掲載する際、連絡先としてボラナビ倶楽部の電話、FAX、メールアドレスを告知していただくことが可能です。「専門の事務局員を置くことができない」「ボラナビに掲載したいけど公開できる連絡先が無い」という市民団体の声を受けて企画しました。ぜひご利用ください。

- 代理業務内容・平日9:00~15:00にかかってきた電話の対応と、それ以外の時間に受け付けた留守電・FAX・メールなどのご連絡内容を転送します。※複雑な問い合わせが想定されるケースなどはお引き受けできないことがあります。
- 料金・・・2,100円(税込/前払)。月刊ボラナビ発行日25日~翌月末日の約ひと月間。
- お問合せ・・・NPO法人ボラナビ倶楽部/Email volunavi@npohokkaido.jp/TEL 011-242-2042/FAX 011-242-2043

■ホームページアドレス
<http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>
■メールアドレス
volunavi@npohokkaido.jp

■発行/NPO法人 ボラナビ倶楽部
〒060-0005
札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌ビル7階
TEL 011-242-2042 FAX 011-242-2043

■発行日/2010年6月25日
■発行部数/37,400部

■代表/森田雄美子
■印刷/協フインポート
■イラスト/タケタミヲ



この印刷物は環境にやさしい「豆インキ」を使用しています。